

ツーリングバイク 交通死亡事故 発生場所

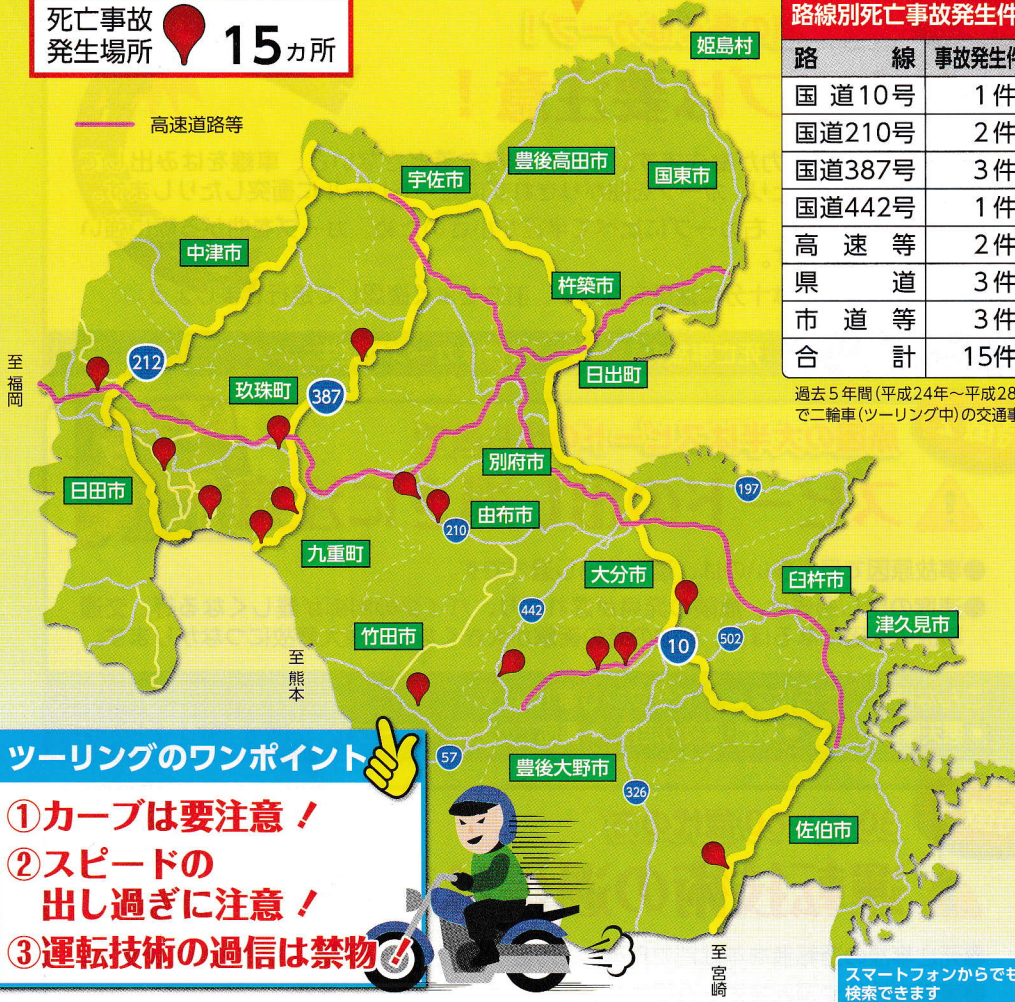
【平成24年～平成28年】

死亡事故発生場所  15カ所

路線別死亡事故発生件数

路線	事故発生件数
国道10号	1件
国道210号	2件
国道387号	3件
国道442号	1件
高速等	2件
県道	3件
市道等	3件
合計	15件

過去5年間(平成24年～平成28年)で二輪車(ツーリング中)の交通事故



ツーリングのワンポイント

- ①カーブは要注意!
- ②スピードの出し過ぎに注意!
- ③運転技術の過信は禁物!

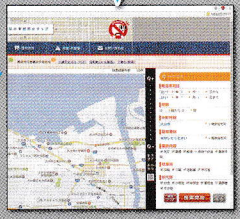


スマートフォンからでも検索できます

あなたの周りで発生している
交通事故発生場所・事故多发交差点を地図表示

<http://jikomap.ansin-oita.jp> みんなの事故防止マップ 検索

システムの概要 ①検索範囲/大分県内 ②地図表示/13段階 ③検索条件/「年月日」「時間」「市町村」「警察署」「事故内容」「状態」「年代」



バイク事故を 起こさないためには！

特徴1 発生地点の多くはカーブ！

！カーブは要注意！

- カーブでは遠心力が働きます。十分に速度を落とさないと、車線をはみ出して対向車と衝突したり、カーブを曲がりきれずにガードレールに衝突したりします。
- 特に左カーブは、右カーブに比べて半径が小さいため、カーブを曲がる際に強い遠心力が働きます。
- カーブの手前では十分に速度を落とし、前方をよく確認して走行しましょう。



死亡事故の15件中、11件はカーブで発生。

特徴2 原因の大半はスピードの出し過ぎ

！スピードの出し過ぎに注意！

- 事故原因で最も多いのは、速度の出し過ぎです。
- 速度の出し過ぎは、危険の発見が遅れたり、バイクの制御が難しくなる等、交通事故の原因になるほか、事故の時の衝撃が大きくなり、重大事故につながります。



こんな時は、さらにスピードダウンしましょう。

- 悪天候時の走行 ●早朝・深夜の走行 ●集団での走行 ●カーブや見通しの悪い道路での走行

特徴3 30歳～60歳代の方

！運転技術の過信は禁物！

- 死亡事故の運転者を年齢別で見ると、30歳～60歳代の方が約7割を占めています。
- 車両の性能や運転技術を過信せず、慎重な運転をお願いします。



安全装備の確実な着用！！

死亡事故の多くが、頭部・胸部の負傷によるものです。
ヘルメットのおごヒモをしっかり締め、プロテクターを着用しましょう。



大分県警察